

仁王門の修復に向けて

令和6年度定期総会

秦野市立本町公民館で2月25日開催

※ 二王像修復には、秦野市指定文化財保存事業費補助金、及び公益財団法人 朝日新聞文化財団の助成を受けています。



二王像 (阿形) (平安時代作)

梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じるとなりました。健康のこととお慶び申し上げます。

さて、NPO法人はだの大日堂保存会の令和6年度の通常総会を、二月二十五日(日)の午後一時半より、秦野市立本町公民館で開催する事になりました。議案は次の通りです。

- ・令和5年度事業報告、決算報告、監査報告
- ・令和6年度事業計画、予算

となっております。

催しとして、総会の開催に際して、正会員の過半数以上(出席(委任状含む)が必要となつてます)ので、多数のご出席をお願いいたします。



令和6年2月号
編集・発行
NPO法人
はだの大日堂保存会
広報啓発事業部
編集室/秦野市糞毛674
TEL/0463-81-3528

[No. 23]

席、または、委任状のご返送をお願いします。

仁王門の修復を

さて、昨年二王像の修復を開始した仁王門は、今年五月に、現在、豪徳寺の明古堂にて修復作業をしていただいております。

(関連記事四回)

また、大日堂本堂の縁回りの修復を、伊勢原の(有)内田工務店に依頼し、十一月より開始し、本年三月終了予定です。

(関連記事三回)

二王像が搬出された後、仁王門が早急に進んで、傷がさらに進んで、いよいよ、何となく、中事、仁王門の修復に、開し、二王像の修復を、考へ、二王像の修復を、員の皆様にも、ご協力をお願いいたします。

二王像、修復状況のご報告

昨年の五月二十二日、二十三日は大日堂の二王像が修復に向けて仁王門より搬出され、世田谷豪徳寺の明古堂にて修復作業が進められています。



二王像 (阿形) (平安時代作)



二王像 (阿形) (平安時代作)

そこで十二月十二日に明古堂に伺い、修復状況を見てきましたので、ご報告させていただきます。

写真を見て頂ければ分かる通り、阿形像・吽形像ともに分解され、修復作業が開始されています。



阿形像の傷みが進んでいて、頭部の修復にはCTスキャンをしてからでないと作業が進められないと判断されています。



阿形像の頭部のCTスキャン作業



阿形像の傷みが進んでいて、頭部の修復にはCTスキャンをしてからでないと作業が進められないと判断されています。

木簡の文字は鮮明で、元禄十一年(二六九九年)、大住郡三ノ宮村(今の伊勢原市三ノ宮?)の大江、勢原市三ノ宮?)の大江、傳右衛門の記述がありま

いとの事で、その作業の写真を頂いてきました。

また、二王像両像の内部には過去(江戸時代)の修復の時の木簡が入っていた、との事で木簡の写真と、阿形像分解時の胴体内部に入れられた十字の補強材と木簡があった場所が分かる写真を頂きました。



阿形像内部の修復跡



昨年、やっと二王像の修復を開始する事ができました。今年「いらか」で、その二王像の修復状況をお伝えできる事を大変嬉しく思います。そして三年後、戻ってこられる時が楽しみです。今後も随時、修復状況をお伝えして行きます。さて次は、仁王門の修復状況をお伝え出来る様になればと思っております。

編集後記

ご案内

☆はだの大日堂保存会 ホームページ
-> <http://www.minoge-bunka.org>
-> 検索サイトから「はだの大日堂保存会」で検索

☆お問い合わせ メールアドレス
-> info@minoge-bunka.org

☆お問い合わせ 電話番号
-> 0463(81)3528 (事務局 宝蓮寺内)



「はだの大日堂保存会」のQRコードです。
(下)インスタグラム

修復状況

二王像 修復中

昨年5月、仁王門より搬出。現在は、豪徳寺の明古堂にて修復作業中。修復終了は、令和9年3月の予定。

大日堂縁回り修復中

伊勢原の(有)内田工務店に依頼して、昨年11月より修復工事を開始。終了は本年3月を予定。

仁王門修復予定

本年度開始予定。二王像修復完了までに終了予定。

大日堂外回り修復予定

本年度開始予定。修復作業は約2年間を予定。

大日堂 案内図

大日堂 案内所

不動堂 縁回り修復中

閻魔堂

光西上人入寂の地

宝蓮寺

仁王門 閉鎖中

阿形像 修復中

吽形像 修復中

聖観音菩薩 修復中

五智如来

文化財一覧

- ・県指定重要文化財
 - 木造大日如来坐像
- ・市指定重要文化財
 - 木造五智如来坐像
 - 釈迦如来坐像
 - 阿彌陀如来坐像
 - 宝生如来坐像
 - 阿闍如来坐像
- ・木造聖観音菩薩立像
- ・木造十王像等諸仏
- ・木造二王立像
- ・国登録有形文化財
 - 仁王門・大日堂・閻魔堂・不動堂

※文化財の詳細は秦野市ホームページで (上部のQRコードもお使い下さい。)
-> <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000002346/index.html>

痛みの激しい仁王門と同様、一刻も早い修復作業が必要となっている大日堂本堂ですが、この度新井財団からの助成金が交付される事になり、縁周りの修復を開始する事が出来ました。

実際の作業は、伊勢原の宮大工、(有)内田工務店に依頼し、昨年十一月九日から縁側の板を外す作業を行い、その後縁側を支えている柱や横木など土台の部分も撤去しました。作業終了は本年三月を予定しています。

元々、見た目にも縁側の板や柱は傷んでいたのですが、実際、縁側の板を外したところ、土台の部分も想像以上に傷んでいる事が分かり、修復完了までには時間がかかりそうです。

本堂の仏像見学は外から

ところで、現在、大日堂の入り口前の縁側も撤去されているため、一般

大日堂本堂、縁周り修復を開始
新井財団の助成金を頂いて



作業前の状況 ↑土台の柱
←左側後角 正面左角→



公開などでの五智如来・聖観音の見学は、堂内に入る事が出来ませんので、階段前からの参拝になります。ご迷惑をお掛けしますが、ご了承下さい。



左側後角、木材の傷みが激しい ↑左側後角 ↑縁側の板を外したところ ↑正面左角 ↑土台の柱、老朽化が進んでいる



←左側後角 土台も全て外したところ 正面左角→

ご寄付のお願い

お陰様で昨年度は修復基金として、12,129,320円を積み立てる事ができ、合計で、12,908,448円(一部、修復事業に使用済)になりました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございました。

現在、仁王門の修復の為に、まだまだ資金が不足しています。皆様からのご寄付、ご協力をお願いします。修復資金のご協力は直接会員にお届けいただくか、お振込みの場合は下記のゆうちょ銀行、又は横浜銀行の口座へお願いします。

ゆうちょ銀行：(ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方)
【記号】10930 【口座番号】31249841
横浜銀行：【支店名】秦野支店 【店番号】661
【預金種目】普通預金 【口座番号】6230560
【口座名義】特定非営利活動法人はだの大日堂保存会
(トクビ) ハダノダイニチドウホソノカイ

ご寄付に感謝

昨年度もたくさんのご寄付を頂き、ありがとうございました。頂きましたご寄付は、修復の為に基金に組み入れさせて頂き、大日堂にあります建物、仏像の修復の為に、大切に使用させていただきます。

昨年度ご寄付を頂きました方は、下記の通りです。(順不同)

- 三武 忠義、英行 様
- ・総持院 様
- ・佐藤 孝枝、真、美枝、祥一 様
- ・師岡 文男 様
- ・渡邊 のぞみ 様
- ・川上 拓郎 様
- ・(株) リマインド
- ・(有) 豊サービスオフィス
- ・(株) 関東警備システム
- ・小泉 孝 様
- ・大木 伸男 様
- ・高橋 泉 様
- ・土屋 慈得 様
- ・金子 祥之 様
- ・古谷 利春 様
- ・西山 子 様
- ・古谷 スミ子 様
- ・北村 まり 様

上記以外の方々からも、多くのご寄付・募金を頂いています。

閻魔詣

例年通りの開催に

参拝ルートを変更

毎年恒例となった閻魔詣を、昨年八月十六日に開催しました。

当日は、前日からの雨の影響で、途中、小雨もちらつきましたが最後まで開催する事が出来ました。前年は新型コロナウイルスの影響を考慮しての開催でしたが、今回は例年通りの開催ができ、子供達に人気の「紙芝居」も、大日堂の堂内で行いました。

ですが、現在、二王像修復に伴って仁王門が閉鎖している為、大日堂の境内に入るルートを案内所協から境内に入るルートに変更し、また、そこ



境内に入るルートを変更



閻魔堂にも提灯が灯った

た方は雨の影響もあり、二五〇人前後と例年より少なく、少し寂しい開催とはなりましたが、境内に提灯がともる中、夏の暑さを忘れ、静かに幽玄の世界を感じて頂けたのではないのでしょうか。

さて当日は、参拝に来て頂いた方に「今年もきましたよ」「提灯が綺麗ですね」などお声掛けして頂いたり、高橋秦野市長にも参拝いただいたり、感謝申し上げます。

また、沢山のご寄付もいただき、ありがとうございました。

最後に、提灯、幟旗のご寄付も、ありがとうございました。



秋の特別公開

参拝者も増加

文化財保護強調週間
Cultural Properties Protection Week

昨年も秦野市が主催する文化財特別公開に合せ、十一月一日から五日まで、秋の特別公開を行いました。

昨年と同様に、残念ながら野点や写経などは中止となりましたが、十一月三日、一日限定でお寺カフェを開店しました。

また、境内に入るルートも閻魔詣の時と同様に、仁王門が閉鎖されていますので、案内所協の道路から変更されました。

五日間を通じてお天気にも恵まれ、参拝者も合計で六五〇人前後と昨年の四割増の方々に来て頂く事ができ、以前の賑わいが少し戻ってきました。

開催期間中は、ご寄付や募金も多くの方々から頂きました。また、御朱印やクリアファイル等の

《大日堂》 これからの閻魔詣・一般公開予定

- 2月 4日：月例一般公開 9:00~15:00
- 3月 3日：月例一般公開 9:00~15:00
- 4月 7日：月例一般公開 9:00~15:00
- 5月 5日：月例一般公開 9:00~15:00
- 6月 2日：月例一般公開 9:00~15:00
- 7月 7日：月例一般公開 9:00~15:00
- 8月 4日：月例一般公開 9:00~15:00
- 16日：閻魔詣 13:00~20:00



閻魔堂を見学される参拝者



すす払いの途中、みんなで休憩

年末すす払い

ご購入もありがとうございます。皆様から頂きましたご寄付等は、大日堂の修復の為に活用させて頂きます。

昨年十二月十七日に、大日堂のすす払いを実施しました。各部会のメンバーにボランティアの方も含めて、大日堂本堂、不動堂・閻魔堂に分かれて作業を行いました。

大日堂本堂は、縁回りの修復の為に、縁側が無い状況で危険な為、畳や椅子などの出し入れは行わず、掃き・拭き掃除のみ行いました。そのあと、毎年の事ではありますが、仏様に感謝を込めて一年間の汚れを落とし、綺麗になった仏様に来年も良い一年であります様に、作業を終えました。



十月 紅葉



五月 芍薬



三月 桜



二月 枝垂れ梅

大日堂の四季